ADVANTAGE INSIGHT （個人結果レポート） 結果報告書

受検番号	0246	氏 名	サンプル　イチ　様	企業コード	ZB022
生年月日	1993/3/16	年 齢	21歳	性 別	男性	順位母数	46	企業名	サンプル株式会社

一貫性	一貫性がありません。	応答態度	

総合指標

ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア	順位
A	言語・論理	3	46.0	22
B	数理・推論	3	53.8	12
C	ＥＱ能力	1	30.5	43
D	コンピテンシー	2	40.9	31
E	潜在的なストレス耐性	2	35.6	38

†　未回答率5～20%未満
‡　未回答率20%以上

ＥＱ能力（C）

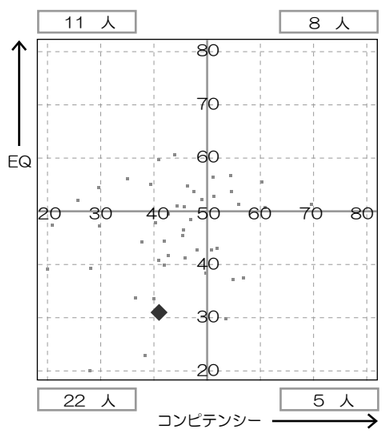
ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア
C01	感情の識別	2	38.1
C02	感情の利用	1	24.0
C03	感情の理解	3	45.2
C04	感情の調整	3	48.2

感情の移り変わりを予測し、その場にふさわしい行動を考える能力をある程度備えています。自分や相手の気持ちを把握する能力、気持ちの切り替えをする能力が低いので、～すべきと分かっていてもうまく行動がとれない可能性が高いでしょう。

コンピテンシー（D）

ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア
D01	現状認識力	1	33.7
D02	ビジョン創出力	2	39.7
D03	達成行動力	3	50.1
D04	自己管理力	1	31.3
D05	困難克服力	3	45.3
D06	人間関係構築力	3	46.1
D07	コミュニケーション力	3	53.4
D08	組織適応力	4	58.3

ＥＱ相対ポジション（C/D）



面接時のチェックポイント（C/D）

項目	段階	
現状認識力	1	自分の感情の動きをはっきりと把握することが苦手で、状況に流されてしまいがちです。自分の言動を客観的に掴むことも不得意としているので確認しましょう。
ビジョン創出力	2	物事に対して、積極的な姿勢を示しますが、主体性に欠け人に頼る可能性が考えられます。入社後の目標などを確認することにより、受検者の主体性を確認するとよいでしょう。
達成行動力	3 ↓	「何とかなる」という明るい見通しを持って行動できますが、その根拠となる自分の能力に自信が持てない可能性があります。得意とする領域などを確認すると良いでしょう。
自己管理力	↑ 1	自分の感情をそのまま態度や行動に表したり、ネガティブな出来事に対して、冷静さを失って行動する可能性があります。感情の起伏がそのまま行動に表れてないか確認しましょう。
困難克服力	3 ↓	何事にも満足することができず、こだわりがちです。一方、人前で話したり、新しいことを始めようとする際に心配になりやすいようなので、過去の経験などから確認すると良いでしょう。
人間関係構築力	3	自ら積極的に他者と関わり、新しい関係を築こうとします。しかし、対人関係においてトラブルが生じたときには、それを上手く解決できないようですので、過去の経験を確認しまょう。
コミュニケーション力	3 ↓	人の話に耳を傾け、また適切な表現を用いて自分の意見や気持ちを伝達することができるようです。面接でのやり取りで確認すると良いでしょう。
組織適応力	4 ↓	状況の変化に対して臨機応変に対応できるようです。しかし、周囲からの評価や期待には関心が低いようですので、そのような態度がみられないか確認するとよいでしょう。

↑ 受検者の認識よりも、行動がとれる可能性があります
↓ 受検者の認識よりも、行動がとれていない可能性があります

キャリア志向（A/B/C/D）

項目	段階	項目	段階
開拓営業志向	2	活動志向	4
専門志向	1	クリエイティブ志向	1
リーダー志向	2	課題調整志向	2
サポート志向	1	分析志向	4

現在のストレス状態

項目	段階	スコア
抑うつ・不安	2	44.0
不機嫌・怒り	2	40.3
無気力感	2	42.3

潜在的なストレス耐性（E）

ストレスを強める特性（リスクパターン）

ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア
E10	総 合	3	48.5
E11	他者依存	3	53.0
E12	業績偏重	2	42.3
E13	完全主義	4	59.1
E14	自責傾向	3	45.7
E15	秩序志向	2	42.0
E16	衝動性	2	41.9
E17	悲観主義	3	50.6
E18	自己愛傾向	4	56.3

ストレス対処方法（コーピング）

ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア
E20	総 合	1	30.2
E21	気晴らし	3	53.5
E22	積極対処	2	36.0
E23	対人	2	38.1
E24	否認	2	36.5
E25	あきらめ	1	21.4

ストレス緩和力

ｺｰﾄﾞ	項目	段階	スコア
E30	総 合	1	34.5
E31	周囲からのサポート	3	49.2
E32	周囲との調整力	1	32.8
E33	自己効力感	2	38.6
E34	安定性	2	35.1

ストレスの感じやすさは平均的であるものの、ストレスに直面したとき、対処できる自信が持てないため、不安になったり、対処方法が分からないことがあるようです。ストレスを緩和することも苦手なため、ストレスによって健康状態に悪影響を及ぼすことがあるでしょう。ストレスの対処方法を学んだり、周囲からサポートを受けることで、ストレスによる悪影響を緩和することはできるかもしれません。ただし、大きなストレスがかかったときには、緩和が難しいことも考えられます。周囲が丁寧に継続的なサポートをする必要があります。

MEMO

※各指標の段階・スコアが高いほど、望ましい結果であることを示しています。
※インサイト結果報告書の内容につきましては、「インサイト解説書」をご覧ください。

Copyright © ADVANTAGE Risk Management Co., Ltd.
不許複製